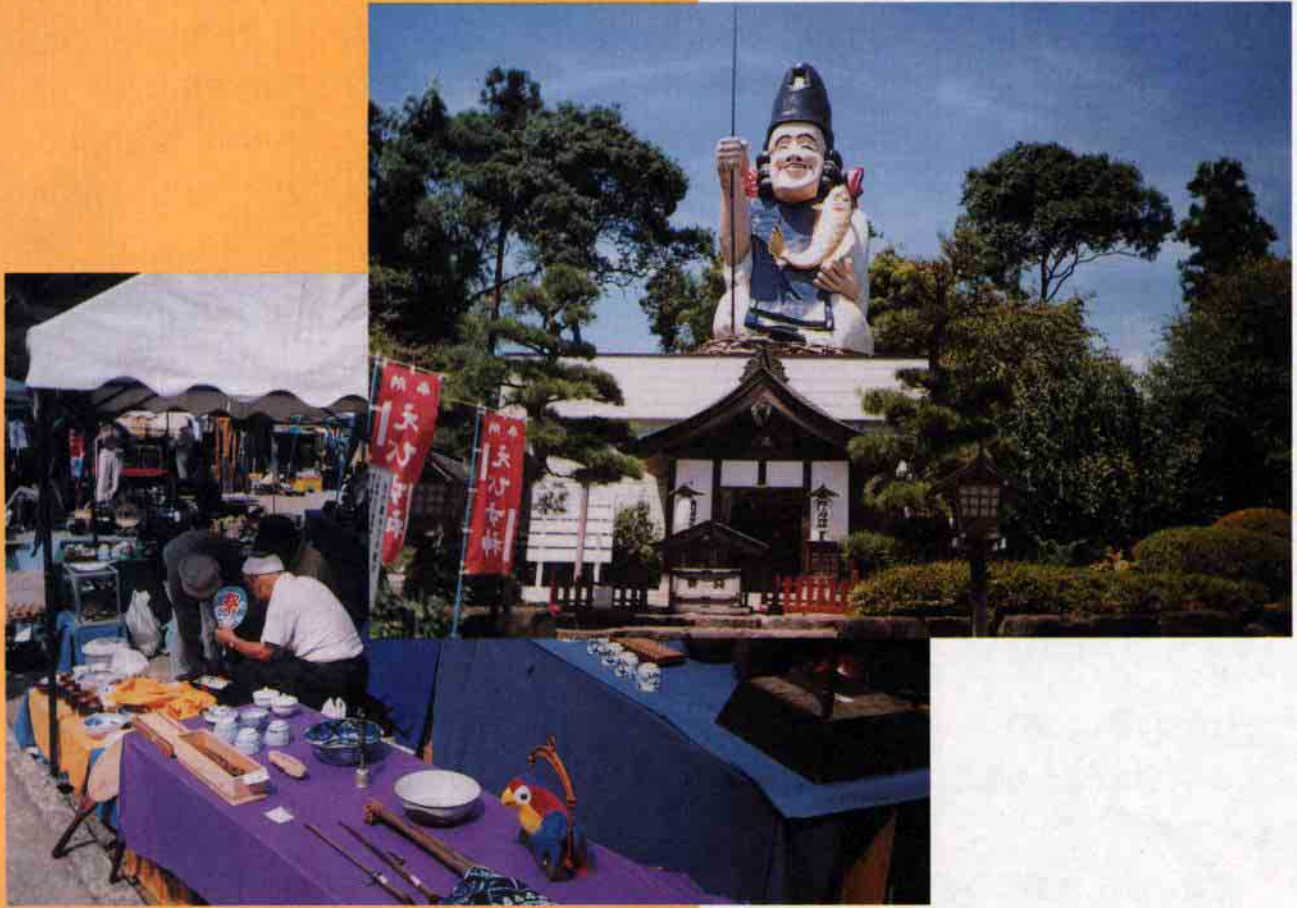


行政とちぎ



お宝骨董市 - 真岡市大前神社 - (真岡市)

2002 . 9 No.309

- 目次 -

理想の書士制度確立を願って	2
入管実務研修会開催・他	3
全国広報担当者会議開催・他	4
行政書士制度強調月間に向けて	5~6
「戸籍謄本・住民票の写し等職務上請求書」 様式の一部改正について	7
行政書士による代理申請の取扱いについて・他	8
業務研修会日程のお知らせ	9
品種登録出願の方法及び必要な書類等	10~12
支局情報・書士会日誌	13
支局かわら版	14~15
交差点・快晴	16~17
政連だより	18
宇都宮市からのお知らせ	19
会員の動き・お知らせ	20



栃木県行政書士会

理想の書士制度確立を願って

財務経理部副部長 青木勇夫



常々自らを卑下して行く生き方は決して快活とは言えないが、その実情たるものがそうであってはどうにもならない。自らを振り返り、行政書士になって十余年、「満足した年はあっただろうか」と自問する時、正直に欲が絡むせいか「満足」と答えられる時は一度もない。然らば「それなりの自助努力をしたか」と問われた時は「はい」と言えないかもしれないが…。県下に七百余名の書士仲間が、果して「専業として行っているのは何人ぐらいなんだろうな」、いや専業で自立して行けるのは何人ぐらいの極少数の方々であるとの事になると思う。公務員の経歴を20年以上とも必要とされるならば、またそれなりの収入が得られる地位の確立があってもよいのではないかと思うのは私一人だろうか。

人と言うものは心の中の状況が表情に現れるものである。時節柄、不景気風が吹く中で、かつ先が不透明な世相が加味され、全く暗中模索の時でもある。加えて、将来は書士そのものの資格がなくても業が出来る時が来るらしいことも耳にしている。これまた将来の不安材料になり困ったものである。「衣食足りて礼節を知る」と言う言葉がある。書士そのものの大多数がそれなりの制度の確立によって、常に「よかったです！行政書士になって」と合言葉が互いに発せられ、秋晴れの如く書士そのものの表情が明るく爽やかな時が来ることを願って止まらないのである。

勿論、自らが創意工夫と努力を怠ってはならないことを肝に銘じて。



入管実務研修会開催

平成14年8月20日（金）午後3時から、行政書士会館に於いて入管実務第1回目の研修会を開催しました。講師は、宇都宮支部、鈴木宏昌氏が担当し、入管への各種申請についての概要とパスポート、外国人登録証明書の見方や申請書の記載要項（再入国申請証印転記申請）について詳細に説明がありました。

新たに、入管業務を取り扱われる会員の方には大変参考になる内容でした。

次回の研修会は、入管への各種申請の中、依頼件数の最も多いと思われる、在留期間更新や

在留資格変更、在留資格認定証明書交付、永住申請の実務について予定しております。

（業務研修部 池葉 洋）



パソコン研修開催

8月23日（金）午後2時から、行政書士会館に於いて今年度第1回目のパソコン研修が開催されました。

参加者16名、講師はインストラクター吉村美幸先生、今回はコンピューター（Windows）の基本操作、ワードによる委任状の作成、エクセルによる関数を使った簡単な請求書の作成などを行い、キーボードやマウス操作に慣れることを目標としました。

参加者もコンピューターの基本操作を習得しながら熱の入った研修が進められ、午後5時15分終了いたしました。

時代は高度情報化社会、業種によってはインターネットによる電子申請も既に始まっており、パソコン研修では、IT戦略特別委員会の協力

を得て行政書士会のWebサーバーを利用し、電子申請を想定した研修も予定しております。

今年度より毎回3時間の研修時間を取り、行政書士の実務対応を基本として、より充実した研修にしたいと考えております。

（業務研修部 風間 洋）



風俗・保健業務研修会開催

8月28日（水）講師に栃木県風俗環境浄化協会の高橋民夫様をお迎えし、「風俗営業許可申請の留意点について」と題して開催しました。

小林一二期長から挨拶をいただき、講義に入りました。はじめに、図面について説明がありました。そのうち、柱については、「客観的に判断して客室面積から除くかどうか決めてよい。」とのことでした。次に設備関係では、まあじゃん卓やイス、サイドテーブル、ゲーム機等は、カタログがあればそれを添付すれば簡単になるのではないかとアドバイスがありました。また、照明設備についても、客室だけでなく、全室記入してほしいし、非常灯、誘導灯についても明示してほしいとの要望も出されました。次に、料金表は見やすい場所に表示してほしい。また文字はできるだけ大きく書くよう指導願いたいと話されました。

今回円卓形式で講義を行なったこともあり、打ち解けた雰囲気が進みました。実務者が多かったこともあり、質問も具体的な事項がほとんどでこの点でも深まった研修会になりました。

（業務研修部 鈴木宏昌）



全国広報担当者会議開催

8月2日（金）12時から平成14年度全国広報担当者会議が日行連会議室において、北海道から沖縄まで全国47都道府県の広報担当者が出席して開催されました。昨年は制度推進部（日行連では監察部）との合同という事でしたが、本年は日行連の予算の関係上、広報部のみの会議でした。

盛武会長の代理権に関する事を主とした挨拶に続き、小林広報部長による挨拶と日行連広報部員の自己紹介・各単位会出席者による自己紹介の後、日行連高度情報通信社会対策本部、副本部長 渡辺裕之氏による「サイバー社会における広報」と題した基調講演が行なわれました。

内容は 21世紀のネットワーク社会における生き方・仕事の仕方
特にデジタル化による人間関係や心身の健康に関する対策について
ITによるコミュニケーションの変化
インターネットの利用方法と広報のメリットについて
日行連広報発行の関係課題と今後について（これは各単位会も同じ問題である）
平成13年3月29日決定されたe-Japan重点計画による電子署名・電子認証によるインターネット電子申請システムに関する件（電

子委任状を利用した電子的代理申請を含む）について

休憩を挟んで、平成13年度の行政書士制度強調月間PR活動の集計結果報告がなされ、各単位会が各々の事情に合わせて、苦勞しながら努力している姿が映りました。

次いで、小林広報部長より本年度の広報部事業執行について説明があり、その後担当者全員参加による「行政書士制度強調月間に向けた広報活動」に関して、PR活動 行政書士110番 街頭無料相談等の各単位会の事例紹介や活発な質疑を行ない、午後3時半頃からは夕立による雷鳴とどろく内、盛会のうちに午後4時会議を終了しました。

午後4時30分、会場を移し、懇親会が行われました。各単位会とも任期途中という事もあって昨年同会に出席した方々が大半で、和気藹々、旧交を温めながら情報交換し、解散しました。

（広報部長 鈴木康夫）



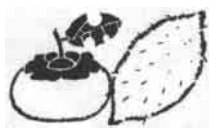
第3回三士会開催

平成14年8月29日（木）午後3時、栃木県司法書士会館において第3回三士会が開催された。当番会である司法書士会より、以下のような報告があった。

前回において三士会の開催日時会場等が決定されていたが、10月6日（日）3会場（大田原サティ、ジャスコ宇都宮店、ジャスコ小山店）の手配が無事終了した。また下野新聞、読売新聞等各マスコミへの広報の手配はすべて順調に行われていること。

残された課題として、各会において相談員を9月20日までに決定することが決められた。あとは、本番である10月6日を待つのみとなった。

（制度推進部 齋藤 裕）



出席者

司法書士会					
副会長	大	山	典	男	様
常任理事	佐	伯	全	弘	様
常任理事	小	林	久	人	様
土地家屋調査士会					
副会長	橋	本	忠	明	様
広報部長	岡	崎	武	夫	様
広報次長	加	藤	欽	一	様
行政書士会					
制度推進部部長	小	室	明	男	
" 理事	齋	藤	裕		

行政書士制度強調月間に向けて

来月10月は、既に皆様ご承知のとおり、『行政書士制度強調月間』でございます。

制度推進部の事業の大半はこの月間に集中しております。その内容は、大きく分けて4つに分けられております。

その内容は、行政書士制度の推進及び啓蒙に関すること。社会貢献に関すること。

行政書士の職域確保に関すること。非行政書士の排除に関すること。の4つになっております。

基本的には、行政書士制度をたくさんの方々にご理解いただけるような事業を計画し、各支部、会員の皆様のご協力をいただいで実施するという事でございます。

具体的には、既にお手元に実施要領等についての文書が届いていることと思しますので、内容ご一読の上ご協力いただけますようお願い申し上げます。

さて、強調月間中に実施する事業について簡単にご説明申し上げます。

まず、「行政書士110番」でございますが、本年は昨年同様、10月1日（火）一日のみ電話による（来所も可）無料相談を実施いたします。

これには、相談員として、業務研修部のベテランの先生方のご協力をいただきます。

そして、これも恒例になりました三士会主催による「三士会法の日無料相談会」を昨年と同会場で10月6日（日）に開催いたします。これには各支部のご協力をいただいでおり、感謝申し上げます次第です。

さらに本年は、宇都宮市の中心部であるオリオン通りの新星堂脇のイベント広場を借用し、10月12日（土）午前11時から午後

3時まで、街頭においての「行政手続無料相談会」を開催いたします。これにつきましては、すこしでも多くの方々に行政書士制度をご理解いただくという趣旨から、広報部のご協力によりパンフレットを配るなど、デモンストレーション的な事業として展開し、当日は同会場においてミニイベントの開催も計画しております。

また、昨年まで農業委員会や土木事務所など申請書を受理していただく立場の事務所を訪問し、行政書士制度についてご理解いただくと共にご指導をお願いしてまいりましたが、本年は、申請書を作成する側、即ち、私達行政書士にとり、お客様となる方々を取りまとめている団体等を訪問することといたしました。これは、各種許認可申請書の作成は、行政書士の業務であることを認識していただき、所属される会員の方々に周知していただくというものです。

なお、従来各支部をお願いしてまいりました、申請書の職印押印励行についての閲覧については実施しないことといたしました。

非行政書士についての情報等につきましては、従来通りとし、無資格者等の非行政書士を排除するための情報については、情報メモによりご報告いただければ対処いたします。

いずれにいたしましても、会本部の各部、各支部、そして会員皆様のご協力をいただきながら、行政書士制度をより多くの方々に認知していただけるよう、制度推進部一丸となって頑張っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

（制度推進部）



運営協議会警察署訪問実施

車庫証明センター運営協議会では8月2日・8日の2日間、正副会長による県内の警察署訪問を実施しました。

初日は氏家署から真岡署までの主に県北方面を2日目は足尾署から足利署までの県南方面警察署を回りましたが、既に待機していた各センター長さんが連絡をつけていた事もありスムーズに面会挨拶することが出来ました。

車庫証明に関する要望や代理権及び電子申請等今が旬なテーマもあり、短時間ではありましたが有意義な意見交換が出来ました。

ところで、電子申請が実現すると警察に足を運ばなくても、言葉をかえれば顔を見せなくても車庫証明申請が出来る事でもあり、今後セン



ターと警察を繋ぐ運営協議会の警察署訪問は顔を見せる唯一の機会となり逆説的に重要性が増すのではないかと思います。

最後にご多用中にも拘らず時間を割いて対応して下さいました署長様始め署員の皆様、暑い中いろいろご尽力頂きました各センター長さんにはこの紙面をお借りしましてお礼申し上げます。

(運営協議会副会長 松本 明)

真夏の研修会

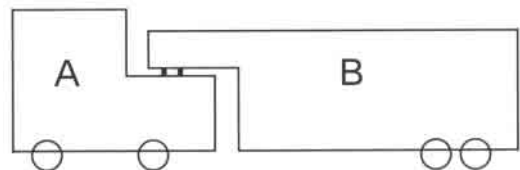
～佐野自動車登録代行センター～

8月10日「ベルジュネ小山」において研修会を開催した。テーマは「事業用車両の中古新規でコースを通る場合」。

AのトラクタがBのパンセミトレーラをけん引するような形態(右の絵参照)をとる場合、それぞれC名義人に新規登録し、A及びBの車両重量、長さ等の変更をシートに記入する方法を学んだ。

注意する点はBの車検証の備考欄にAの型式を記載するため補助シートを使うこと。

研修会終了後、新入職員金子さんの歓迎会を暑気払いをかねてにぎやかに催した。

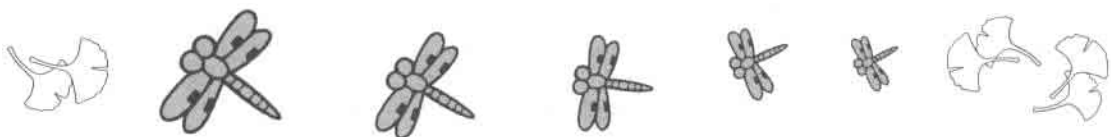


(佐野支部 河田 力)

全国女性行政書士交流会に参加して

全国女性行政書士交流会が6月15日16日に福島県女性会員のご尽力により、郡山にて開催されました。北は秋田県、南は熊本県から会員が集まりました。福島県の行政書士会の会長さんや各支局部長さんも参加して下さいました。オンライン化、代理権に伴う各県の取組方や研修の内容を話し合ったり、北海道の日行連の総会に参加した会員の話を聞いたり、行政書士をPRする為各県どんな工夫をしているかなど話しは尽きなく話し足りない2日間でした。佃島の仲間が多く参加している「全国建設係行政

書士協議会」に入会しました。勉強したら報告します。(宇都宮支部 手塚理恵)



車庫証明申請宇都宮センター定時総会

8月31日(土)午後3時30分から、ホテル「ニューイタヤ」において、委任状を含め35名の出席の下、平成14年度定時総会が残暑の中、来賓として行政書士会小林会長を迎え、開催されました。

渡辺副センター長司会により、鈴木(康)副センター長の開会挨拶、清水センター長より、自動車関係の電子申請の今後等を含めた挨拶があり、市川会員が議長に就任、下記議案について審議に入った。

- 第1号、第2号議案 平成13年度事業報告並びに決算報告
第3号議案 平成14年度事業計画(案)

上記議案は事前に資料が配布されているうえ、事前に質問を受付しているため、質問事項について執行部で回答し、再質問があり、何れも賛成多数で承認可決された。

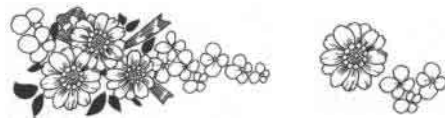
- 第4号議案 役員改選について

本年度は役員改選の年に当たり、下記の者が就任いたしました。

センター長	渡辺 真
副センター長	鈴木康夫
同	小林幸雄
理事	横山 真
	嶋崎チイ子
	岡井正樹
	鈴木宏昌
	工藤恭裕
	系井啓明
監事	浜野勝美
同	清水幸敏
特別顧問	鈴木金蔵

総会終了後、会場を移して懇親会が行われ、会員一同今後の更なる団結とセンターの発展を誓い、散会した。

(副センター長 鈴木康夫)



快晴

昭和25年1月1日、私は東北の田舎の町で、キリスト教を布教している一人の牧師さんに出会った。牧師の名はエムモッサー スマイザーと言い、明治30年ごろ布教のため来日し、若いときは布教の傍ら、その町の中学校(旧制)で英語の講師をしたりして、地元の人々の中に入り、親しまれておったようです。戦後の、まだまだ、貧しいあところに、色々の“つて”(伝)を探しては草の根を探るようにして集い、集まる人が少なくとも、熱心に布教しておられました。私がどういうきっかけで、その中に入ったのか分かりませんが、多分冷かし半分の気持ちではなかったかと考えられます。その証拠にどんな話を聞いたのか何んにも覚えておりません。

ただ、お話しのあと、私は初顔だったからでしょう、一冊の立派な本を贈って戴きました。勿論聖書です。1990年1月1日 贈る M・M・スマイザーよりと英語でサインをしたものを。その時スマイザーさんは、私にこんなこと言われました。“私は聖書を毎朝よんでいる、そして、毎朝読む度に嬉しくて、有難くって、

涙が止まらない”と。

結局私は、スマイザーさんの期待には応えられませんでした。この言葉だけでは今でもしっかり脳裏に焼き付いております。

それから約40年たって、良寛の次のような詩に出会いました。

題は“永平高祖録を拝して感ありて作る”(その一部抜粋)

古を慕い今に感じて心曲を勞す、
一夜 灯前 涙 留まらず、
湿し尽くす 永平古佛録、
翌日隣翁草庵に来たる、
我に問うこの書何んすれぞ湿りたると

永平高祖録とは 道元著 正法眼蔵のことです。

聖者の同じ涙、それは“快晴”という同じ源の泉から流れ出る涙だったのではないかと思いを深くいたしました。

(詩は飯田利行氏の書から抜粋させて戴きました)

(佐野支局長 高橋貞二郎)



宇都宮市長の再選を願って

目途とする選挙が近づくと関心と色々な話題の提起に一喜一憂させられることがあります。

さて福田名誉会長が中核都市宇都宮の市長に当選され、公約である「住んでよかった宇都宮市」実現に日夜努力を傾注なされ、その力量が示す成果は市議、県議としての蓄積された行政経験と持てる手腕力量、指導力の賜でありましょう。

行政書士会も福田市長の陰に陽に行政面の指導を直接受けることができ日々発展をなし得ており常に感謝を申し上げておるところであります。

この様なことから書士会宇都宮支部員と県内の会員による「宇都宮市長を囲む会」を結成し、時折市長から行政の有り方や執行面へ

の強力要請、施政計画の一端等広範囲の直接指導を得ております。

ただ会合では口の堅く常に言行一政の市長は、選挙について触れることがなく参会者一同胸中靄が立つはどで、時には直接聞くべく考えていました。過日市長を囲む会の席上、単刀直入に聴きましたとき、諸般の状況が許されるならば、市長として計画の中進執行であり目的である「宇都宮市に住んで良かった」の確立に向けて努力を傾注したいとの再選出馬の意向が得られました。

このことを各位にお知らせし、再び当選の榮譽を得らるべく宇都宮市内の有権者の方々にご支援と協賛を願うよう政連の一員としてお願いを申し上げます。

(日政連幹事 秋田 豊)

「浅野副会長町長選立候補表明」について

栗野町では永年に亘り首長選挙は無風状態が続いていましたが、次の選挙では脱却すべしと言う事に併せて次期候補者の噂がとりざたされてきた。

先に噂の通り栃木県行政書士会会員で副会長と、日政連栃木会の幹事長の要職にある浅野吉知氏の表明があり、ここに思いを新たにしておるところです。

浅野副会長については申し上げるまでもなく、自動車に関する車庫証明関係のエキスパートで職域の拡大と確立に大きな実績を残された方です。又副会長として広報の担当として広報の有り方や指導に傾注され、日政連栃

木会の幹事長として県内の各種選挙について書士会と関連の方々に対し全方位応援体制の推進等枚挙にいとまない活躍があり、一方町議会議員として行政面の研究とその研鑽は幅広く自他共に認められるところ、首長として相応しい方であると双手を挙げて支援を申し上げたいと存じます。どうか会員である日政連関係者と併せて、各位の地域での友人知人に言葉をかけられ、是非当選の榮譽を担えませうようお願いいたします。特に当選が行政書士の周知になることと併せて重ねてお願い申し上げます。

(日政連幹事 秋田 豊)

去る8月29日、宇都宮市都市開発部より保留地販売についての協力要請がありました。
市の区画整理事業の推進のお手伝いと考えます。

お問合せ先 宇都宮市都市開発部西部区画整理事業課
TEL 028 - 632 - 2640



ご存知でしたか? こんな街。

宇都宮市が販売する安心の優良宅地です。

土地区画整理事業は、快適な街づくり構想に則って、道路や公園を創設し、そこに居住空間をコーディネートするので理想的な宅地です。
宇都宮市が販売するこの優良宅地をこの機会にご検討してみたいかがですか。宇都宮での快適生活をお約束します。

あなたならどちらの快適を選びますか?

Tsuruta	Ekihigashi
鶴田 宇都宮環状線が走る 鶴田 鶴田駅前、海戸線 環状線が走る便利な交通アクセス 宇都宮郊外の閑静な住宅地 販売価格 1,248 (43,16棟) 万円台より	駅東 JR宇都宮駅まで徒歩10~20分 駅東 鶴田海内製菓 JR宇都宮駅まで近くて便利。 快適ライフを約束する宅地。 販売価格 1,270 (49棟) 万円台より

快適な都市生活をお約束します。

駅東・鶴田土地区画整理地内 宅地申込先着順受付中

駅東 全9区画 鶴田 全14区画








販売情報はホームページでもご覧になれます▶<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/>

栃木県行政書士会員の動き

【入会】

（平成14年8月31日現在）

	支部・氏名	会員番号・登録番号	入会・登録年月日	郵便番号	事務所	電話	備考
	那 須	1 7 7 4	H 14 . 8 . 1	325 - 0013	黒磯市鍋掛10 87 -30	0287 -63 -3702 FAX 63 -3514	
	藤野 直男	02123627					
	宇 都 宮	1 7 7 5	H 14 . 8 . 1	321 - 0146	宇都宮市富士見町23 -18	028 -655 -6248 FAX 655 -6248	
	遠藤美代子	02123628					
	栃 木	1 7 7 6	H14 8 15	328 - 0052	栃木市祝町2 -29	0282 -25 3250 FAX 25 -3250	
	福 島 健 寿	02123710					
	塩 那	1 7 7 7	H14 8 15	329 - 1312	塩谷郡氏家町大字櫻野13 59	028 -682 -9907 FAX 682 9966	
	檜 山 滋	02123711					
	鹿 沼	1 7 7 8	H 14 . 8 . 15	322 - 0046	鹿沼市縦山町75 -23	0289 64 6335	
	野澤佐江子	02123712					

【退会】

支部	氏名	退会年月日	備考
栃木	大関現四郎	H 14 . 8 . 26	廃業

お知らせ

一催し案内一

栃木県立博物館

◆開館20周年記念特別企画展（第74回企画展）
「プロヴァンス 発見 古代ローマからフェアブルまで
—自然・歴史そして美—」
栃木県の友好県であるフランス・ヴォークリューズ県の
歴史・文化・自然を紹介します。

《期 間》10月20日(日)～12月1日(日)

《会 場》博物館企画展示室(展示室2)

※入館について

《開館時間》午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

《期間中の休館日》月曜日(11/4は開館)、11/5

《観覧料》この期間中、特別料金となります。

一般 700円(500円)

大学生・高校生 350円(250円)

中学生・小学生 無料

※()内は20名以上の団体割引料金

問い合わせ先：栃木県立博物館普及資料館

☎028-634-1312

◆11月3日(文化の日)は無料観覧日です

2003年度版 行政書士手帳の申込みについて

1. 手帳の仕様

表紙/ビニールシート 黒

サイズ/169×83mm

内 容/(分冊方式・差込式)

・ダイアリー編(月間計画表・日記・各種資料)

・法規編(行政書士法、その他関係法令等)

・アドレス編

2. 価格： 750円

3. 申し込み締切日：平成14年10月10日(木)

お申し込みは、電話またはFAXにて事務局までご連絡ください。

(月刊「日本行政」9月号にも掲載されます。)

TEL 028 - 635 - 1411 FAX 028 - 635 - 1410

平成14年11月下旬に、栃木県総務部文書学事課との
業務連絡会を開催しますので、ご質問・ご要望等がありま
したら、事務局までFAX下さいますようお願い致します。

編集後記

無農薬野菜に取り組んでいる方と知り
合い購入開始。すると「人参、今シーズ
ン最後」などとあり、「え、なんで」と
思う自分に気がついて驚く。野菜が1年
中あることの中にある「便利」と「異常」。
もしかすると私達は大きな錯角の中にあ
るのかもしれない。逆転のキーは何？

行政とちぎ

9月号No.309

発行人 栃木県行政書士会
代表者 小林 一 二
〒320 宇都宮市西一の沢町1番22号
-0046 電 話 028-635-1411(代)
FAX 028-635-1410

メールアドレス gyosei-totigi@muh.biglobe.ne.jp

ホームページ http://www5a.biglobe.ne.jp/~gyosei09/

編 集 広 報 部

定 価 250円

印刷所 有限会社 高久印刷

(栃木県行政書士会員の講読料は会費の中に含まれます。)